

TOYS MCCOY Archives

GENUINE
TOYS MCCOY
QUALITY
ULTIMATE SEEKER



20世紀を創った
究極の服、あるいは
ギアを探求する。

WORLD **M**OOK
ワールドムック1209
令和元年11月5日発行(通巻1209号)

THE GREAT EXHIBITION OF ULTIMATE SEEKER

Personality Rights of STEVE MCQUEEN are used with permission of Chadwick McQueen and The Terry McQueen Testamentary Trust. Represented exclusively by Greenlight.

TOYS McCOY

ブルゾン、ジーパン、今、我々が“洋服”と呼んで、日常的に着ているカジュアルウェア。そのカタチには理由があり、背景がある。フロントの合わせがジッパー式なもの、袖と裾がニットリブなもの、ライダーズジャケットがダブルのもの……。数え上げたらキリがないが、それぞれのルーツを追ってみると、大抵が20世紀のアメリカでつくられたヘヴィーデューティーな機能服に辿り着く。その当時の実物を手にして年代順に並べたり、それをアメリカの歴史年表と照らし合わせてみたりするとカタチや素材、パーツ、縫い方のすべてに作り手の試行錯誤や各時代の生活様式、世界情勢などさまざまなファクトが見えてくる。またある一定の時期に大量に作られてはいるものの、現在の大量生産品——生産工程を省きローコストで生産された消耗品——と

はまったく異なるメソッドでつくられているのである。多くは古くからある獣革やコットン、ウールが使われ、ジッパーやナイロン素材も実用化されたばかり。つくり手はいかにしてクオリティを安定させるか、それを保ちながらいかに生産性を高めるかに腐心し、さまざまなアイデアを捻り出しては供給した。一方の使い手も自分が使いやすいように改造したり、また個人のアイデンティティを投影させるカスタムを施したりと、さまざまなドラマが交差している。

トイズマッコイプロダクトは、このアメリカン・ヴィンテージ・クロージングの魅力に憑りつかれた男たちが集まって自然発生したカンパニーだ。大好きなヴィンテージをまっさらな新品状態からクタクタになるまで存分に着倒したい。また物心ついた時に観た映画の

ヒーローが着た服を自分も着たい。それには自分たちで当時と同じものをゼロから作るしかなかった。道のりは険しく、加速度的に失われていく旧時代の職人技術や使い込むことでヴィンテージと同じ風合いへ経年変化する天然素材、独特の表情を決定づけるステッチを施す旧式のミシンなどを探して、使い続けることがいかに難しいかを我々は痛感した。しかし徐々に賛同者が増え、その結果今こうしてブランドの集大成とも言うべきムック本を完成するに至った。ブランド設立当初からのプロダクトや取り組みを知る諸兄には懐かしさと、より深い理解を。トイズマッコイというブランドを初めて知った諸兄には新たな興味と歴史的な服のストーリーを。そんな想いを込めた「トイズマッコイ・アーカイヴス」。2019年秋冬のカタログも兼ねてお届けする。

CONTENTS

01 **WHO'S WHO** TOYS McCOY FOUNDER HIROSHI OKAMOTO

04 **chapter 01** STEVE McQUEEN

18 **chapter 02** TAXI DRIVER

22 **chapter 03** MARILYN MONROE

28 **chapter 04** VARGA GIRL

32 **HIROSHI OKAMOTO WAR ART & ILLUSTRATION**

36 **chapter 05** MILITARY CLOTHING

54 **chapter 06** FELIX THE CAT 100TH ANNIVERSARY

62 **TOYS McCOY STYLE BOOK**

68 **SPECIAL DEALER LIMITED COLLECTION!**

70 **chapter 07** McHILL CLOTHING

75 **chapter 08** MOTORCYCLE CLOTHING

81 **chapter 09** BUCO MOTORCYCLE HELMET

87 **TOYS McCOY DEALER GUIDE**



**TYPE B-3
TOYS McCOY MFG. CO.**

PRICE : ¥290,000+TAX
 SIZE : 34, 36, 38, 40, 42, 44
 MATERIAL : SHEEP SKIN
 COLOR : BROWN
 STYLE No. : TMJ1818

『戦う翼(THE WAR LOVER)』でマックイーンが纏ったB-3をモチーフにムートン部分にややオレンジ色がかった染色を施した上質なシープスキンを採用。ここに質実剛健なスタイルかつ絶大な保温性を誇るキング・オブ・フライトジャケットが誕生した。



左から順に／忠実に復刻された大戦型TALONファスナー。スペックラベルも大戦中のものを忠実に再現。サイドのマジスターベルトはフルベジタブルタンニングレザー。左袖にはオリジナルスペック同様の溶剤転写AAFデカル。



TYPE A-2 TOYS McCOY MFG. CO.

PRICE : ¥180,000+TAX SIZE : 34, 36, 38, 40, 42, 44
 MATERIAL : HORSE HIDE COLOR : SEAL BROWN
 STYLE No. : TMJ1817 DECAL/PLAIN

こちらのA-2は『WAR LOVER(戦う翼)』で、マックイーン扮するリクソン大尉が劇中の中盤で幾度か着用しているものをイメージしたモデル。ボディは濃いシールブラウンのホースハイドを使用し、カフスとウエストのニットリブはその同系色をセット。大脱走のヒルツモデルとは異なり、ネームプレートや階級章のないシンプルな仕上げだ。



左から時計回りに／オリジナルに忠実なスペックラベルとコットンロードクロスに陸軍航空隊所有を示すAAFスタンプ。スペック通りに仕上げたウール製リブ。初期型に多い合衿付きモデル。忠実に復刻した大戦型TALONファスナー。デカル付きモデルにはフロントフラップ裏に小型デカルを配置。衿をドットボタンで留めた状態。階級章を装着する土台となるエポレット。



岡本博 バックペイントアートの世界

トイズマッコイのフライトジャケットは、岡本博のバックペイント抜きでは語れない。
イラストのリアリティはもちろん、史実の解析、経年変化の表現など、異次元のクオリティが存在する。

TYPE A-2 "ON THE WAY UP"
第67戦闘爆撃飛行隊をモチーフにしたカスタム。同部隊のマーキングを施したF-86Fセイバーのサイドビューに加え、彼らが駐屯したK-55基地を1952年に慰問で訪れたマリリン・モンローの妖艶なイラストをリアルに描いた。



TYPE A-2 "TARGET FOR TONIGHT"
朝鮮戦争時にRB-26Cを運用した第12戦術偵察飛行隊をモチーフとした。"TARGET FOR TONIGHT"とは、弱動の意味と同部隊の夜間偵察任務の両方を意味し、マリリン・モンローのイラストと絶妙なマッチング。



TYPE A-2 "Miss D-day"
第二次世界大戦で活躍した第548爆撃飛行隊のデヴィッド・シユワルツ軍曹のジャケットをモチーフに爆弾に跨るピンナップガールを描いたバックペイント。同部隊は全員の96回の出撃ミッションを記録した。



TYPE A-2 "THE BODY"
映画「THE WAR LOVER」でマックイーン演じるリクソン大尉が着用するA-2をイメージ。バックペイントは、劇中に登場する第324爆撃飛行隊のB-17のノーズアート「THE BODY」をモチーフにしている。



TYPE A-2 "ANYTHING GOES"
朝鮮戦争の最中に米軍駐屯地を慰問したマリリン・モンロー率いるバンド、"ANYTHING GOES"。平時なる青春を謳歌しているはずの若者に、戦地の地獄を生か残る希望となった。第79爆撃飛行隊の兵士をモチーフにしたカスタム。



TYPE B-10 CIV "SCREAMIN' DEMONS"
米空軍独立空挺師団初めを継いだ朝鮮戦争において、第7戦闘爆撃飛行隊には、第二次大戦時から狂者が在籍した。"SCREAMIN' DEMONS"と呼ばれる彼らの朝鮮戦争時の信用機P-80と、妖艶なピンナップガールをバックペイントに描いた。



TYPE B-10 "LADY LUCK"
第二次世界大戦を戦った古参兵の中には、朝鮮戦争でも使い慣れた装備で戦った者も少なくなかった。そんな中実をもちにB-10を第42戦闘爆撃飛行隊にアレンジ、バックパネルにセクシーなモンローを配した。



TYPE L-2 TEST SAMPLE "Heavy Date"
第49戦闘爆撃航空群第9戦闘爆撃飛行隊のクルーをモチーフにしたL-2をカスタム。爆弾に跨るマリリン・モンローは公式ライセンスのもと描き下ろし。"ヘビー・デート"とは、情熱的なデートと激しい爆撃の両方を暗示している。



DECK JACKET U.S.C.G. "BUGS BUNNY"
米軍には、陸海空軍海兵隊の他に、海難救助や治安維持に従事する沿岸警備隊が存在する。この第5の軍隊とも言えるニューヨークの沿岸警備隊仕様のカスタム。背面のイラストはアメリカの国民的キャラクターであるBUGS BUNNY。



AN-J-3A TYPE A-2 "POLKA DOTS"
海兵隊・攻撃飛行隊VMA-332、通称ポルカドットのAN-J-3Aジャケット。同部隊は水主補隊のポーター帽とステッキがトレードマークであることからバックペイントにはバックスパンニーとダフィ・ダックがポーター帽とステッキ姿で踊る姿を配した。



AN-J-3A "COMPOSITE SQD. 42"
アベンジャーズやワイルドキャットなど、米海軍を代表する機体を装備した第42混成飛行隊をモチーフにしたカスタム。岡本の作品の中では珍しく、ピンナップガールでもキャラクターでもなく、戦闘機のみバックペイント。



N-1 "U.S.S. LOGGERHEAD"
第二次大戦当時、大空の暗黒任務に従事した米海軍パラオ級潜水艦SS-374、ロガーヘッド。その搭乗員のユニフォームにインスパイアされたカスタム。バックペイントは、ロガーヘッド(アカウミガメ)に跨るフィリックスが描かれている。





SINGLE RIDERS JACKET "ELSINORE" / BIG WAFFLE "JOHNSON MOTORS" /
LOT135D/SPRING GLOVES



N-1 DECK LEATHER JACKET "TOUGH MINDED CAT" / HUNTING VEST / MILITARY CARGO TROUSERS /
USS MILITARY GLASSES / U.S. NAVY WATCH "FELIX THE CAT" / STEVE McQUEEN SILVER RING / WINGTIP WORK BOOTS "HUDSON"